

# OS、ドライバーをインストールする

PCハードウェアの初期化やOSの起動を担当するUEFI (BIOS) の起動と設定。そしてWindows 11の導入、各種ドライバーの導入を行っていきましょう。

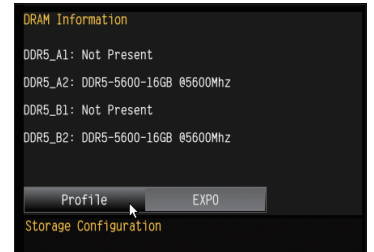
## 21. UEFI(BIOS)の設定

### 21-1▶ UEFI(BIOS)を起動する

▶マザーボードのロゴが表示されている間に、「Del」または、「F2」キーを押そう。起動後は「F6」キーを押して、設定を簡単に行える「Easy Mode」に切り替える。

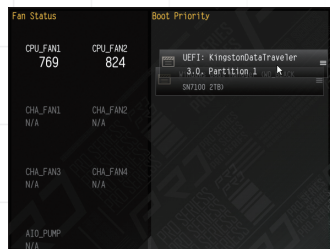


### 21-2▶ メモリ動作を設定する



◀▶「DRAM Information」の「Profile」で、メモリプロフィールを読み出す。AMDに最適化されたAMD EXPO対応メモリもある。

### 21-3▶ 日時や起動順を設定する

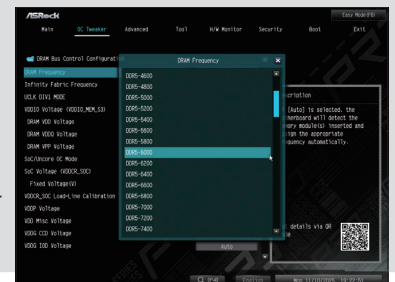


◀▶画面右上の時間を押すことで日時を設定。右下の「Boot Priority」からは、起動するデバイスの順番を入れ替えできる。



### メモリを手動で設定する

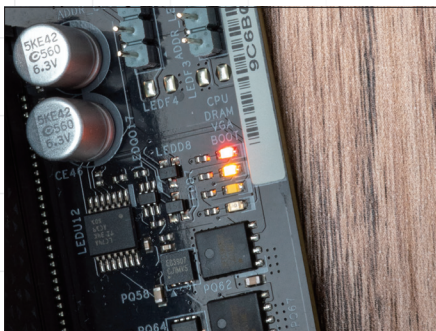
▶Ryzen CPUの定格を上回る高速メモリは、CPUの個体差で安定動作しないこともある。その際はクロック設定 (DRAM Frequency) を、DDR5-5600などに変更しよう。



## CHECK! UEFI(BIOS)が起動しない、おかしいところはどこ？

### エラー発生箇所をLEDで表示

▶ASRock「Post Status Checker」など、マザーボードには、起動時の進行状況、エラー発生箇所を示すLEDが備わっている。起動しない際は、まずはここを確認しよう。



### 電源コネクタの挿し忘れを確認



◀▶電源コネクタの接続も確認しよう。忘れがちなのが、CPU8 (4+4)ピンコネクタとビデオカードの補助電源だ。

**CPU** CPUソケットピンの折れ/曲げ、CPU8ピン電源の挿し忘れ、CPU不良

**DRAM** メモリの挿し込み不足、メモリ取り付け位置の間違い、メモリ不良、

**VGA** ビデオカード挿し込み不足、補助電源の接続忘れ、ビデオカードの不良

**BOOT** ブートデバイスとなるストレージの接続ミスなど

### 再確認してみよう

- ☐ PCケースフロントスイッチとマザーボードの接続を確認
- ☐ 電源ユニットのスイッチが「I」の位置か確認
- ☐ ディスプレーの電源が入っているか確認
- ☐ ビデオカードの映像出力端子とディスプレイの接続を確認する
- ☐ ディスプレーで選択した入力端子とビデオカードの出力端子が合っているか確認